

北区自治協議会 会議概要

令和6年度 第8回北区自治協議会		
開催日時	令和6年12月26日（木） 午後2時30分～午後3時30分	
会 場	豊栄地区公民館 大講堂	
出席者 * 敬称略	委 員	菊地委員、坪木委員、諏訪委員、小日向委員、飛鳥井委員、阿部委員、清水(博)委員、有田(一)委員、佐久間委員、佐藤(茂)委員、小熊委員、渡邊委員、竹島委員、三浦委員、石山委員、横山委員、小林委員、伊藤委員、川島委員、佐藤(哲)委員 計20人(欠席:佐藤(康)委員、恩田委員、前田委員、清水(文)委員、皆川委員、寺山委員、有田委員(竜)委員、野口委員、遠藤委員、日下委員)
	事務局等	〔北区役所関係〕 北区長、副区長兼地域総務課長(以下「副区長」)、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、北出張所長、消防局北消防署、豊栄地区公民館長、北区教育支援センター長、地域総務課長補佐2人、地域総務課職員5人 計17人
内 容	1 開会 2 議事事項 (1) 令和7年度北区「特色ある区づくり予算事業(案)について」(意見聴取) ◎報告資料1により、各課長より説明があり、出された意見をふまえ市長あてに回答を作ることが了承されました。 【主な質問・意見など】 ・北区水辺大学、水辺ふるさとづくり事業について、事業内容を見る限り同じ内容である。一つの事業に集約できないのか。 →北区水辺大学は体験型事業、水辺ふるさとづくり事業については保全活動である。北区水辺大学については新規事業であるため、実施してみたら、統合できる部分があるか検討したい。 ・北区のお宝ガイドブックが今後無くなるかもしれないと聞いたが、北区の魅力を発信するうえで必要なものであると思う。例えば、北区郷土博物館に来館した人に渡せるように、存続を検討して欲しい。 →北区郷土博物館地域魅力発信事業で実施していきたいと考えている。 ・松浜の池について、ひょうたん池とどちらが正式名称か教えて欲しい。 →確認して回答する。 ・キタクなるみどりの景観共創事業に関連して、つどい棟やキャンプ場を企業の研修会等に使ってもらおうなどといった、アイデアを提案したい。 →海辺の森の細かな運用については、指定管理者が決めており、市はその方針に沿ってハード事業を決めている。皆様もアイデアがあればぜひ伝えてほしい。	

内 容	3 報告事項 (1) 老人憩の家指定管理者の指定について ◎報告資料1により、健康福祉課長より報告がありました。 (2) 部会の会議概要について ◎報告資料2により、地域づくり部会長、自然文化部会長より報告がありました。 4 その他 ○健康福祉課長より、障がい者支援施設等の開設について報告がありました。 ○渡辺公民館長より、地域力アップ大作戦についてお知らせがありました。 ○川島委員より、清水(博)委員の新潟市表彰受賞について報告がありました。 ○佐久間委員より、岡方地区の学校統合に関連して、これまでの学校統合後のバス通学の様子などについて質問があり、自治協議会の場で議題とすることとなりました。 ○坪木副会長より、1月の自治協議会について休会の提案があり、1月23日(木)に予定していた自治協議会は休会(予定)となりました。 次回協議会日程について ◎次回協議会は2月27日(木)北地区コミュニティセンター 大ホール 5 閉会
傍 聴 者	4人
会 議 資 料 等	議事資料1 : 令和7年度特色ある区づくり予算事業について(意見聴取) 議事資料1-1 : 令和7年度北区「特色ある区づくり予算事業(案)」 の提案について(一覧) 議事資料1-2 : 令和7年度北区「特色ある区づくり予算事業(案)」 の提案状況について(経過報告) 報告資料 : 老人憩の家指定管理者の指定について 報告資料2 : 部会会議概要 報告資料 : 障がい者支援施設等の開設について